

公益財団法人大阪難病研究財団
22世紀難病ラボ 研究員
募集要項（課題研究 22-1-2）

本財団においては、未来の医療発展を推進すべく、22世紀難病ラボを設立、各難病の個別のテーマを超え俯瞰した基礎および臨床研究活動を行います。
このたび、下記の課題研究 22-1-2 において主任研究者とともに従事くださる研究者の方を1名募集いたします。

募集人員 1名予定

期間 2023年度（2023年5月以降着任～2024年3月末終了予定）

1. 応募資格

指定課題について主任研究者とともに研究遂行が可能であることが必要です。
以下に課題 22-1-2 の概要と資格要件を示します。

課題 22-1-2

新しい抗アレルギー薬理機構を持つ天然物によるアレルギー疾患治療戦略 研究概要

医薬品のみならず食品が疾患予防に重要な役割を果たすことはよく知られている。例えば緑茶に含まれるカテキンは動脈硬化抑制効果があることや、サンタベリーやブドウ、ピーナッツの渋皮などに含まれるレスベラトロールはポリフェノールの一種で抗酸化作用から臓器保護効果、抗加齢効果があることが知られている。また、徳島県の山間部で生産される後醍醐茶、阿波晩茶は多くの難治性疾患に対する有効性が伝承されている。代表的難治性疾患であるアレルギー疾患はヒスタミン・蛋白キナーゼ c- δ シグナルによる主要機構に加えて、NFAT シグナルの関与が明らかとなっているが、アレルギー性鼻炎モデルラットにおいて、鼻症状は抗ヒスタミン薬と阿波晩茶の併用投与で症状の約 90%が改善されることが報告されて注目されている。これらの基礎的エビデンスをもとに、食品に含まれる成分がヒトのアレルギー疾患を改善するか否かを検討し、アレルギー疾患の新しい治療法の確立を試みる。

応募資格

- ①医師、薬剤師、臨床検査技師のいずれかの免許を取得していること
- ②本財団の研究員として府省共通研究開発管理システム（e-Rad）に登録すること（併任可）
- ③課題について主任研究者とともに論文作成が可能であること

④協調性を有し、研究者・外部機関との適切な対応能力を有すること

2. 職務内容

- ①課題研究の従事（兼業可能）
- ②基礎研究・T R研究の遂行
- ③臨床研究の遂行：観察・介入研究の計画と実行
- ④その他、臨床研究における関連業務

3. 報酬

年間報酬上限 100,000 円

採用時期、勤務形態などにてお支払額は異なります。

4. 応募書類

- ①履歴書
- ②職務実績（職務経歴書）
- ③志望理由（400 字程度）

国家資格などお持ちの場合、後日、資格証などをご提出いただく場合がございます。

5. 応募締切

2023 年 3 月 16 日（木）

（郵送の場合消印有効、メール送信の場合 23 時 59 分送信まで有効）

応募書類を紙面にてご提出の場合：6. の住所まで送付ください。

PDF 版にてメールご送信の場合：6. のアドレスまで PW 付帯にてご送信ください。

6. 書類提出先とお問合せ

〒558-0013

大阪府大阪市住吉区我孫子東 2-6-29 サンシャイン寿 302 号

公益財団法人大阪難病研究財団 22 世紀難病ラボ 宛

TEL06-6690-5330 FAX06-6690-5331

E-mail office-lab@nanbyo.or.jp

7. 採用時期について

審査後、4 月中旬に採用決定、5 月ご着任を予定しております。

今回の募集に際し、主任研究者とともに研究課題を完遂いただき、ともに未来の医療に寄与できる方を希望しております。応募をお待ちしております。よろしく願いいたします。

以上